

A - 22 次の記述は、主に VHF 及び UHF 帯の通信において発生するフェージングについて述べたものである。この記述に該当するフェージングの名称を下の番号から選べ。

移動時間で信号強度が変化すること

気象状況の影響で、大気^{1c}の屈折率の高さによる減少割合の変動にともなう、電波の通路の変化により発生するフェージング。

- 1 偏波性フェージング
- 2 K形フェージング
- 3 シンチレーションフェージング
- 4 跳躍性フェージング
- 5 吸収性フェージング

干渉性フェージング VU マルチパス
 偏波性フェージング HF 偏波面の歪化
 跳躍性フェージング HF 電波反射時の電離層の密度
 吸収性フェージング HF D, E の減少電離層の密度
 (HZ012-5)
 選択性フェージング VUHF 周波数による異なる

K形フェージング VU 大気^{1c}の屈折率
 シンチレーションフェージング UV 大気中の電離層

